

第 63 回日本甲状腺学会学術集会～WEB 開催のご案内

日本甲状腺学会 会員各位

はじめに、昨今の大変な医療状況の中、今秋開催予定の第 63 回日本甲状腺学会学術集会に対し、お陰様で 200 題を超える一般演題の応募がいただけましたことに関しまして、会員の皆様にまずは御礼申し上げます。現在、評議員の皆様のお力をお借りして、査読作業に入っております。

さて、本学術集会はこれまで、できるだけ現地開催に向けて準備を進めてまいりました。現時点では、政府は Go To Travel キャンペーンを尚実施中であり、奈良県コンベンションセンターも十分な新型コロナウイルス感染拡大防止対策のもとで 5,000 人以下の規模の会合は可能な状況ではあります。しかしながら、一方で、全国各地で小規模ながらクラスターが発生し、地域によっては緊急事態宣言が発令されているところもあり、今後も当分の間はこのような状況が続くことが予想されます。したがって、山田正信理事長をはじめとする理事会での検討の結果、会員の皆様のご健康とご心配に配慮し、本年の学術集会は WEB 開催形式とすることにいたしました。会員の皆様には違った形でご不便をおかけすることになりますが、ご了承の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

WEB 開催についての基本方針

1. 特別講演やシンポジウム、専門医取得（更新）に必要な単位の得られる指定講演は音声付のオンデマンド配信といたします。
2. 各種賞の選定講演は、音声入力済みのファイルを事前提出していただき、ライブ（リモート参加）で講演を配信し、審査員と質疑応答を行っていただきます。
3. 一般演題はプレゼンテーションソフト（Q&A 付）による発表といたします。
4. 共催セミナーは原則としてライブ配信を予定しています。
5. 本年の専門医試験は開催されません（該当者には別途案内いたします）。
6. 理事会、評議員会、総会についても Web で開催する予定です。

※Web での委員会開催を希望する場合は学会事務局へお知らせください。

（日本甲状腺学会事務局 メールアドレス：maf-jta@mynavi.jp）

詳細は決定次第順次ホームページおよびメールにてお知らせいたします。会員の皆様にとって有意義な WEB 開催となりますように準備を進めてまいりますので、ご理解、ご支援をいただけますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2020 年 8 月 17 日

第 63 回日本甲状腺学会学術集会

会長 田上哲也